

2018年1月12日

フィコサ・インターナショナルS.A.との協業開発による新製品 「テレマティクス・コントロール・ユニット」を出荷開始

パナソニック株式会社 オートモーティブ&インダストリアルシステムズ社は、スペインの自動車部品・システムサプライヤーであるフィコサ・インターナショナルS.A.（以下、フィコサ社）との協業開発による新製品「テレマティクス・コントロール・ユニット（以下、TCU）」の量産出荷を2017年12月より開始しました。

本製品は、昨年9月より出荷を開始した「電子インナーミラー」に次ぐ協業開発の新製品で、パナソニックとしては初のTCUです。

当社は、フィコサ社が持つ車載アンテナ技術とパナソニックの無線通信技術を融合させたTCUと、TCUとのインターフェースになるクラウドサーバーも合わせて開発し、この度、Honda Automobile (Thailand) Co.,Ltd.の純正用品として採用されました。

TCUはGPS受信機を内蔵し、車両の位置情報と車両情報をクラウドサーバーに送信することで、事故発生時の緊急通報や、遠隔で盗難車両を追跡（GPSで車両位置確認）車両トラブル発生時のディーラーサポートに加え、スマートフォンと連動したテレマティクスサービスにも対応しています。

当社は、今後もフィコサ社との協業を一層強化し、協業開発商品の拡大と受注獲得に向けて取組んでいきます。



以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。